

2016.11.21 1-G-2 チュートリアル<HELICS協議会>

集積された診療情報を活用するために  
～次世代の標準化を目指して～

## 1-2) 国立病院機構の「電子カルテデータ 標準化等のためのIT基盤構築事業」 による診療情報集積基盤 (NCDA)

独立行政法人 国立病院機構  
本部 IT推進部 渡辺宏樹

National Hospital Organization

## 診療情報集積基盤 (NCDA)

- 国立病院機構診療情報集積基盤  
(National Hospital Organization Clinical Data Archives)
- 電子カルテデータ標準化等のためのIT基盤構築  
事業 (平成26年度補正予算)
- SS-MIX2規格を用いて電子カルテデータの標準化  
を実施し、その工程を示したドキュメント (手順書)  
を作成・公開する
- 実証事業および普及促進事業

National Hospital Organization



独立行政法人  
**国立病院機構**  
National Hospital Organization

▶ [本文へ](#) 文字サイズの変更: ▶ [標準](#) ▶ [拡大](#)

[検索](#) 

▶ [ホーム](#) ▶ [国立病院機構について](#) ▶ [診療事業](#) ▶ [研究事業](#) ▶ [教育研修事業](#) ▶ [採用情報](#) ▶ [調達情報](#) ▶ [情報公開](#)

現在位置: [国立病院機構](#) > [診療事業](#) > [診療事業のお知らせ](#) > [診療事業のお知らせ \(2016年度\)](#) > [平成26年度補正予算「電子カルテデータ標準化等のためのIT基盤構築事業」事業完了の報告](#)

## 平成26年度補正予算「電子カルテデータ標準化等のためのIT基盤構築事業」事業完了の報告

昌

独立行政法人国立病院機構において、平成27年度2月より実施しておりました標記事業につきまして、下記のとおり平成28年3月31日をもって完了致しましたことをご報告申し上げます。

今後は、本事業の成果が他の医療機関での導入がなされるよう、普及促進をはかっていくとともに、本事業で集積されたデータの利活用を進め、我が国の医療の質向上に貢献して行きたいと考えております。

記

- 1 事業名等  
電子カルテデータ標準化等のためのIT基盤構築事業 (13.0億円)  
※「平成26年度地域診療情報連携推進助成金」(厚生労働省)として交付されたもの。
- 2 実施期間  
平成27年2月3日～平成28年3月31日
- 3 事業を行う背景  
平成26年6月24日に閣議決定された「世界最先端IT国家創造宣言」では、地域を越えた国民への医療サービスの提供等を可能とする医療情報利活用基盤の構築を目指し、医

[http://www.hosp.go.jp/news/nw1-1\\_000225.html](http://www.hosp.go.jp/news/nw1-1_000225.html)

診療事業のお知らせ (2016年度)

診療事業のお知らせ (2015年度)

診療事業のお知らせ (2014年度)

診療事業のお知らせ (2013年度)

診療事業のお知らせ (2012年度)

診療事業のお知らせ (2011年度)

診療事業のお知らせ (2010年度)

National Hospital Organization



独立行政法人  
**国立病院機構**  
National Hospital Organization

▶ [本文へ](#) 文字サイズの変更: ▶ [標準](#) ▶ [拡大](#)

[検索](#) 

▶ [ホーム](#) ▶ [国立病院機構について](#) ▶ [診療事業](#) ▶ [研究事業](#) ▶ [教育研修事業](#) ▶ [採用情報](#) ▶ [調達情報](#) ▶ [情報公開](#)

### 国立病院機構について

現在位置: [国立病院機構](#) > [国立病院機構について](#) > [診療情報集積基盤 \(NCDA\)](#)

- ▶ [理事長あいさつ](#)
- ▶ [国立病院機構パンフレット](#)
- ▶ [国立病院機構の概要](#)
- ▶ [国立病院機構の理念](#)
- ▶ [機構のあゆみ \(沿革\)](#)
- ▶ [役員名簿](#)
- ▶ [本部所在地](#)
- ▶ [独立行政法人国立病院機構法](#)
- ▶ [中期目標](#)
- ▶ [中期計画](#)

#### 診療情報集積基盤 (NCDA)

診療情報集積基盤 (NCDA)

国立病院機構は、第3期中期計画において具体的な検討を進め、臨床研究等のIT基盤に向けて構築を進めて参りました。今般、「電子カルテデータ標準化等のためのIT基盤構築事業」として国立病院機構に対して交付された診療情報データベースとして構築します。国立病院機構として、本基盤を医療の質の各分野で活用することにより、日本の医療にお、平成26年度に国立病院機構に交付は、「世界最先端IT国家創造宣言」(平成26年度補正予算)に基づき、医療データの共有を図るための医療情報基盤の構築を進め、国立病院機構病院でSS-MIX2規格を用い、その効果や手法を手順書として公開する等の推進を図ることを目的としています。

[https://www.hosp.go.jp/cnt1-1\\_000070.html](https://www.hosp.go.jp/cnt1-1_000070.html)

### 3. 医療関係者の方へ (標準化事業の成果物等公開情報)

標準作業手順書について

- ・ [SS-MIX2を用いた診療情報データベース \(※\) 構築に係る標準作業手順書](#) (※正式名称『国立病院機構診療情報集積基盤 (NCDA)』)
- ・ [別冊「電子カルテシステムにおけるSS-MIX2 Ver.1.2c モジュール病院導入標準作業手順書」 \(ZIPファイル\)](#)
- ・ [別添集「SS-MIX2を用いた診療情報データベース構築に係る標準作業手順書」 \(ZIPファイル\)](#)

情報の取り扱いについて

現在準備中です。

技術資料・仕様 (医療機関・技術者向け)

- ・ SS-MIX2を用いた診療情報データベース構築の為のSS-MIX2モジュール技術仕様書 [【添付ファイル】](#)
- ・ SS-MIX2を用いた診療情報データベース構築の為のドキュメントリポジトリ [リンク: <https://github.com/nhoHQ>]

National Hospital Organization

<http://www.hosp.go.jp/files/000042803.pdf>

National Hospital Organization

<https://github.com/nhoHQ/>

[https://github.com/nhoHQ/SSMIX2\\_support\\_documents](https://github.com/nhoHQ/SSMIX2_support_documents)

National Hospital Organization

## 関係資料

- ホームページ・パンフレット

[http://www.hosp.go.jp/news/nw1-1\\_000225.html](http://www.hosp.go.jp/news/nw1-1_000225.html)  
[https://www.hosp.go.jp/cnt1-1\\_000070.html](https://www.hosp.go.jp/cnt1-1_000070.html)  
<http://www.hosp.go.jp/files/000042803.pdf>

- Github (常時更新)

<https://github.com/nhoHQ/>

- 月刊新医療2016年5月号

<http://www.newmed.co.jp/shin-iryo/N1605.html>

- 「病院」2016年1月号、2015年11月号

<https://www.igaku-shoin.co.jp/journalDetail.do?journal=36906>  
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journalDetail.do?journal=36376>

National Hospital Organization

### (独) 国立病院機構

2015.04.02及び「次世代医療ICT基盤協議会」  
[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiro/ujisedai\\_kiban/dai1/gijisidai.html](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiro/ujisedai_kiban/dai1/gijisidai.html)

地域	病院数
全国	143
北海道東北	21
関東	20
中部近畿	22
四国	3
九州沖縄	28
東海北陸	19
沖縄	3

### SS-MIX2標準規格を用いたIT基盤の構築事業

国立病院機構のネットワーク～多様な病院群～

病院群	病院数	
一般病床 (DPCⅡ群7病院)	500床以上	13
	350床～500床	23
	350床未満	14
複合 (一般病床及び精神・障害者病床)	34	
障害者関係病床中心	45	
精神科病床中心	14	
<b>合計</b>	<b>143</b>	

### 国立病院機構における電子カルテ導入病院数の推移 (H27.3.31時点)

平成27年3月時点 89病院が電子カルテを導入 (62.2%)

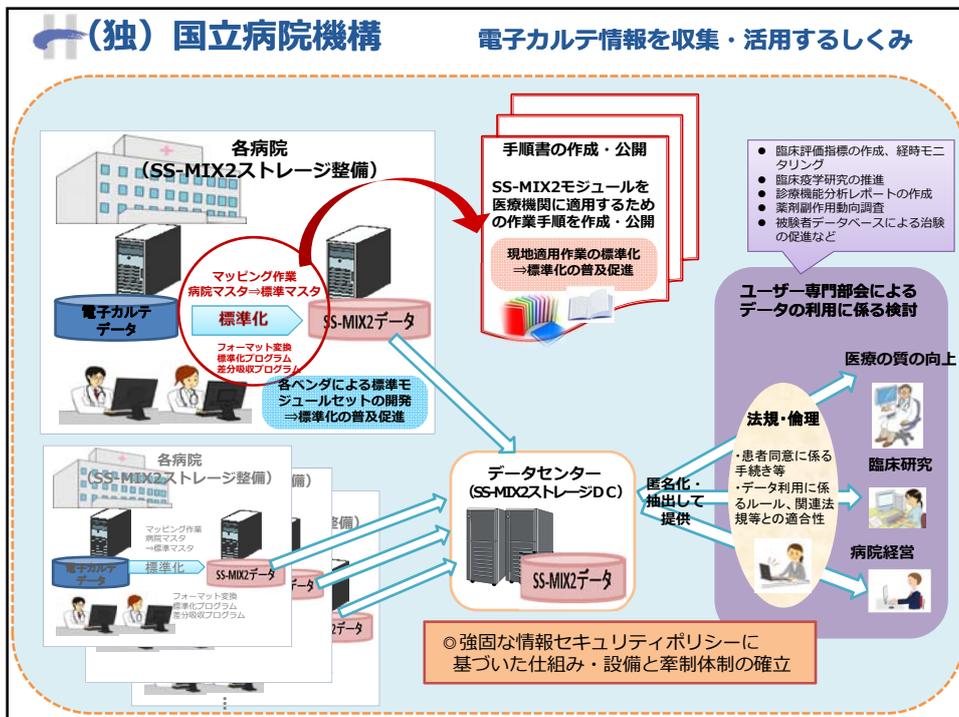
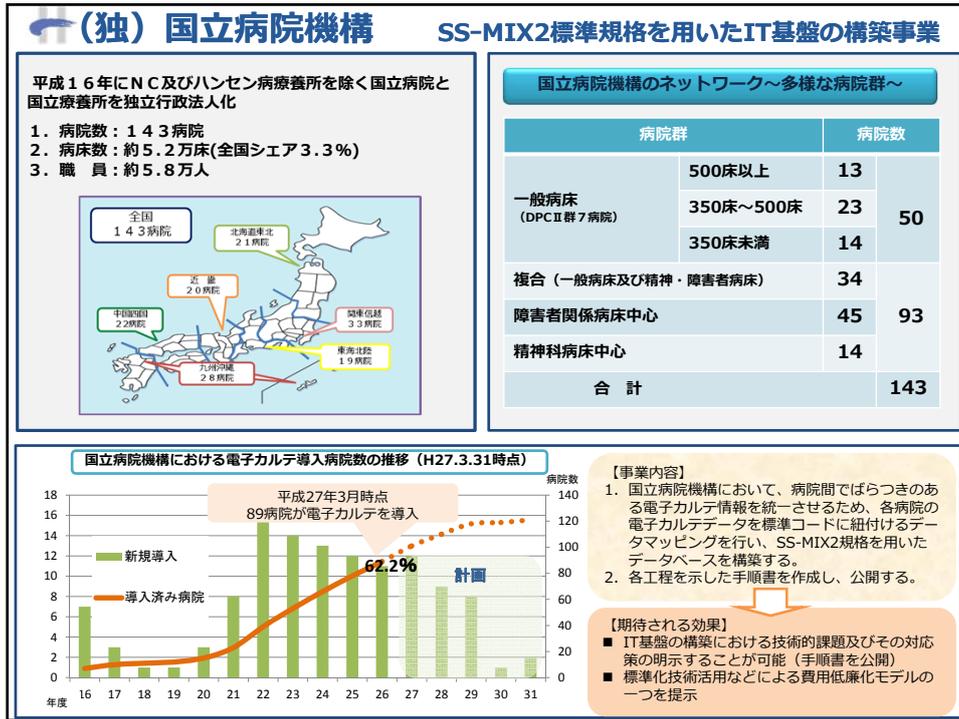
■ 新規導入 (緑の棒) ■ 導入済み病院 (オレンジの線)

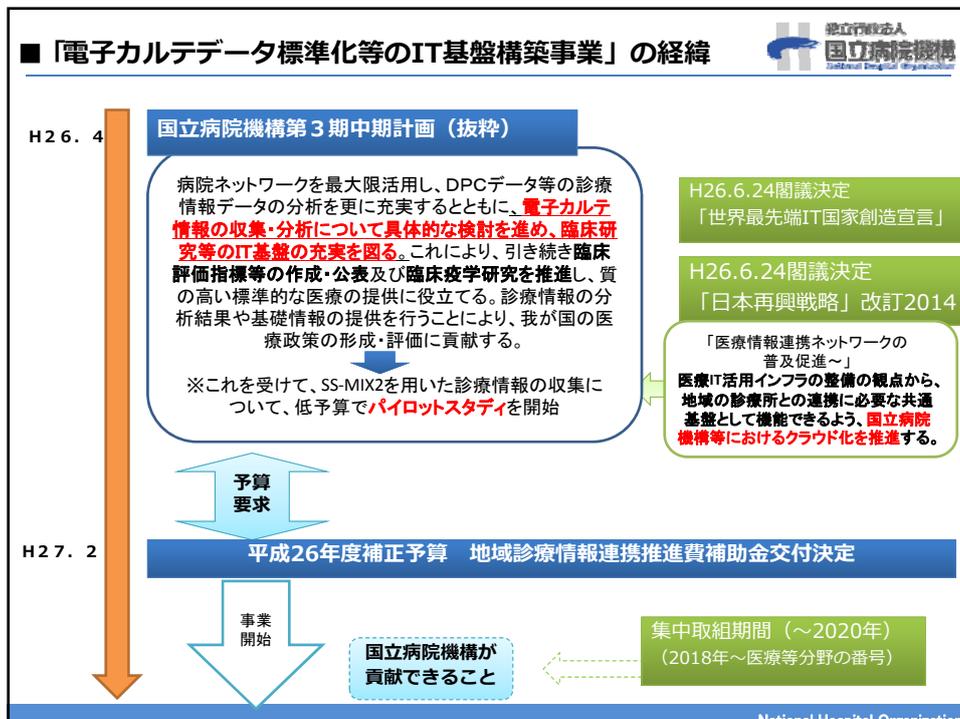
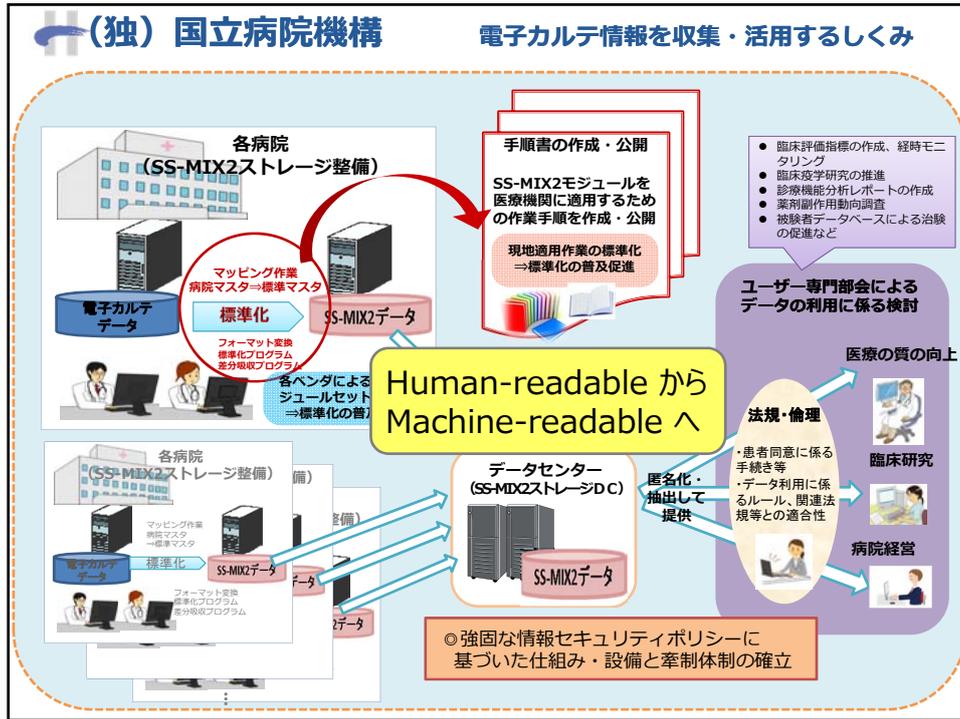
**【事業内容】**

- 国立病院機構において、病院間でばらつきのある電子カルテ情報を統一させるため、各病院の電子カルテデータを標準コードに紐付けるデータマッピングを行い、SS-MIX2規格を用いたデータベースを構築する。
- 各工程を示した手順書を作成し、公開する。

**【期待される効果】**

- IT基盤の構築における技術的課題及びその対応策の明示することが可能 (手順書を公開)
- 標準化技術活用などによる費用低廉化モデルの一つを提示





## 事業の成果

- 最新のSS-MIX2 ver1.2c完全準拠のモジュールを41病院で運用
- HOTコード、JLAC10、ICD10などの標準コードを全面的に導入、活用

National Hospital Organization

## 事業の成果（つづき）

- ベンダーごとの表記ゆれ等の問題を解消、データ形式の標準化へ
- 6ベンダーは他の医療団体/医療機関にも提供
- 本事業のドキュメント（手順書）の活用で、簡便な導入が可能
- 標準規格の持つ諸課題を標準化団体と解決

National Hospital Organization

## 現況

- 2016年1月1日～ データ収集開始
- 41病院、年間100万人規模
- 「MIA」（レセプトデータベース）とともに利活用
- 臨床評価指標の改良に向けた取り組みも

National Hospital Organization

ご清聴ありがとうございました！

見学等随時対応しております。

このあと、16時30分よりチュートリアル10にて、  
要素技術を含む事業全体の詳説を行います

National Hospital Organization